

茨城県 カーボンニュートラル産業拠点創出に向けた地域産業クラスター計画の概要

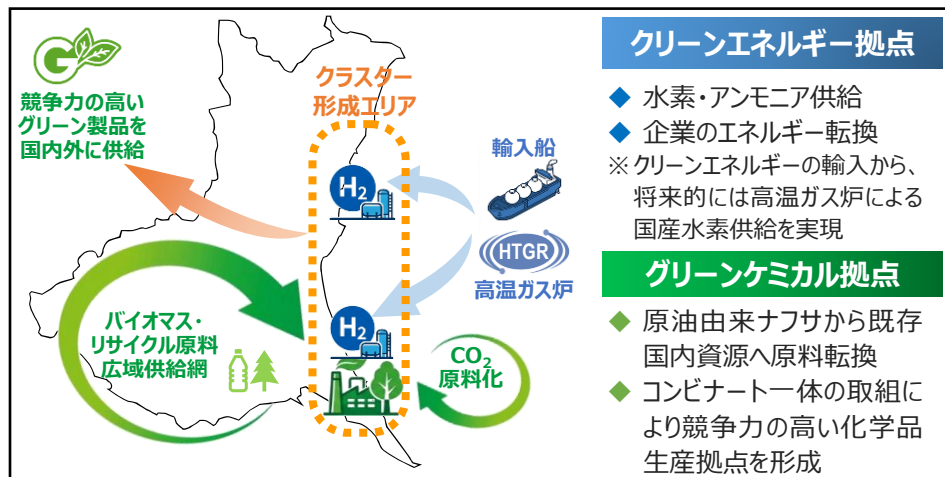
1. 産業領域

脱炭素・資源循環型製品を核とする素材・エネルギー産業領域

《石油精製、石油化学、製鉄、発電 等》

2. 対象エリア

鹿島臨海工業地帯など本県臨海部の産業集積エリア
《鹿嶋市、神栖市、大洗町、ひたちなか市、東海村、日立市》



クリーンエネルギー拠点

- ◆ 水素・アンモニア供給
 - ◆ 企業のエネルギー転換
- ※ クリーンエネルギーの輸入から、将来的には高温ガス炉による国産水素供給を実現

グリーンケミカル拠点

- ◆ 原油由来ナフサから既存国内資源へ原料転換
- ◆ コンビナート一体の取組により競争力の高い化学品生産拠点を形成

3. 目指す姿（目標）

(1) 目指す姿

- 「**クリーンエネルギー**」と「**グリーンケミカル**」により、原料・燃料の双方をグリーン化し、**日本をリードするGX産業拠点**を創出
- ナフサからの原料転換により、国際情勢の影響を受けづらく、**供給安定性の高い生産拠点**に転換

(2) 目標値

※①2030単年度
②5年累計 ③10年累計

- 官民設備投資額
①100億円 ②500億円 ③1,000億円
- 付加価値増加額
①68億円 ②176億円 ③712億円
- 雇用創出数
①192人 ②499人 ③2,016人

4. 勝ち筋

(1) クリーンエネルギー供給拠点の創出

- 重要港湾(茨城港・鹿島港)を活かし臨海部に供給拠点を構築
- 製鉄・化学などの素材産業において重点的にエネルギー転換を実現

(2) グリーンケミカル拠点の創出

- リサイクル・バイオマス・CCUなど多角的アプローチでナフサ転換を先行して推進
- 川上から川下まで一体的に取組を推進し、競争力の高い化学品生産拠点を他地域に先駆けて形成

5. 政策手段

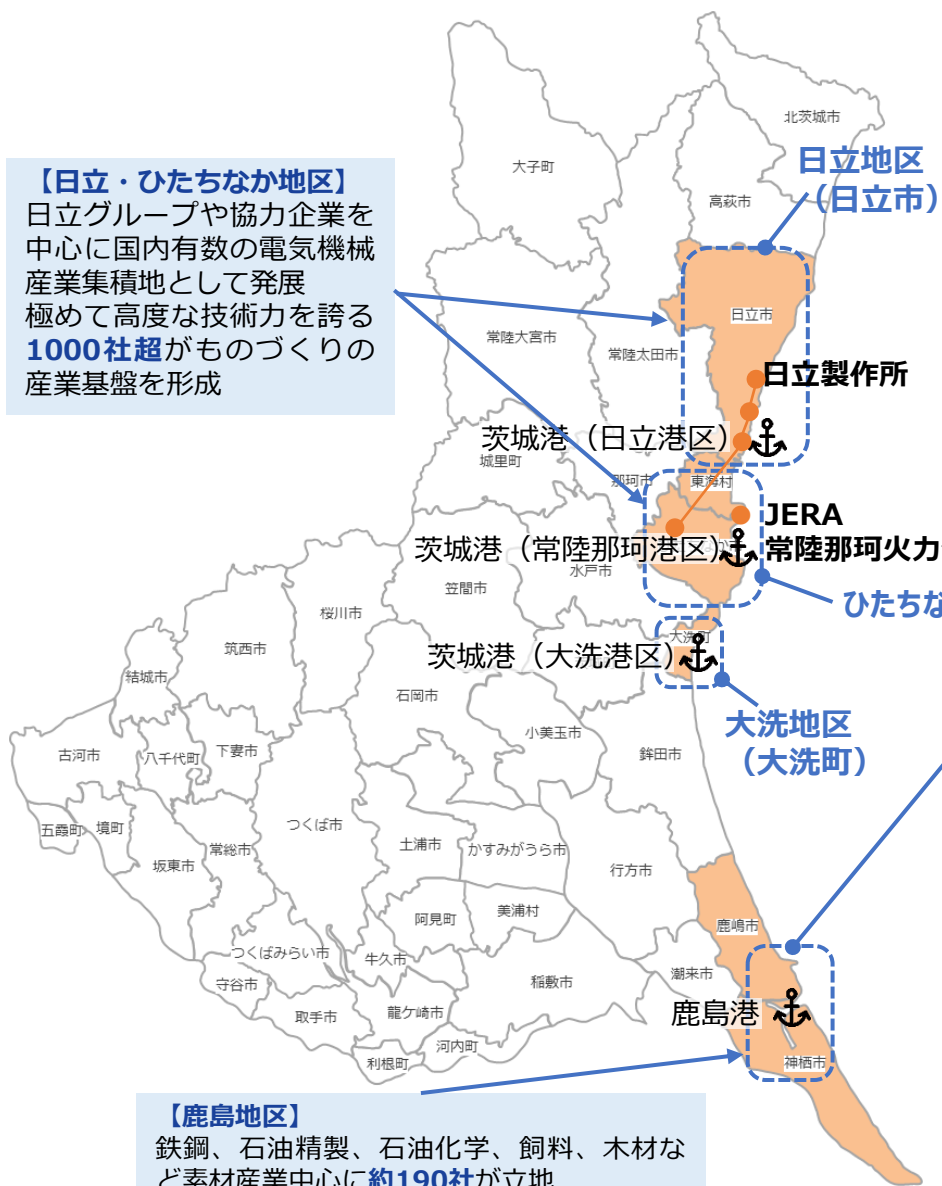
- (1) 県独自の「カーボンニュートラル産業拠点創出推進基金(200億円)」など、モデル構築から社会実装までの一貫した支援制度を活かし、企業等の設備投資を本県へ積極的に呼び込み

- (2) 企業等とテーマ別に官民ワーキンググループを組成し、プロジェクトの実現に向け伴走支援を実施

茨城県 カーボンニュートラル産業拠点創出に向けた地域産業クラスター計画の概要

【日立・ひたちなか地区】

日立グループや協力企業を中心に国内有数の電気機械産業集積地として発展
極めて高度な技術力を誇る
1000社超がものづくりの産業基盤を形成



核となる事業者

鹿島石油(株)	三菱ケミカル(株)	AGC(株)
三菱ガス化学(株)	日本製鉄(株)	(株)JERA
鹿島北共同発電(株)	鹿島南共同発電(株)	(株)日立製作所
以上9社		



茨城港（常陸那珂港区）と
周辺の産業集積



鹿島港と周辺の産業集積

鹿島地区（鹿嶋市、神栖市）※拡大図



【鹿島地区】

鉄鋼、石油精製、石油化学、飼料、木材など素材産業中心に**約190社**が立地
製造品出荷額は約2兆円（県内の約2割）、
就業者数は2万人